

製品名: ATF-3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07274**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ICC/IF 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	21kDa

抗原情報

遺伝子名	ATF3
別名	ATF3; Cyclic AMP-dependent transcription factor ATF-3; cAMP-dependent transcription factor ATF-3; Activating transcription factor 3
遺伝子 ID	467.0
SwissProt ID	P18847
免疫原	抗血清はヒト ATF3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 131-180

背景

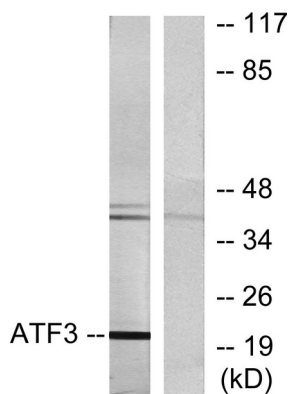
活性化転写因子 3 (ATF3) ホモサピエンスこの遺伝子は、哺乳類活性化転写因子/cAMP 応答配列結合 (CREB) タンパク質ファミ

リーの転写因子のメンバーをコードしています。この遺伝子は、がん細胞が遭遇する多くのシグナルを含むさまざまなシグナルによって誘導され、細胞ストレス応答の複雑なプロセスに関与しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションがみつかっています。この遺伝子の選択的スプライシングが、標的遺伝子の調節において生理的に重要である可能性があります。[RefSeq 提供、2011年4月]機能: このタンパク質は、多くのウイルスおよび細胞のプロモーターに存在する配列である cAMP 応答配列 (CRE) (コンセンサス配列: 5'-GTGACGT[AC][AG]-3') に結合します。ATF 部位を持つプロモーターからの転写を抑制します。プロモーターにおける阻害性補因子の結合を安定化させることで転写を抑制する可能性があります。アイソフォーム 2 は、おそらくプロモーターから阻害性補因子を隔離することで転写を活性化します。類似性: bZIP ファミリーに属します。類似性: bZIP ファミリーに属します。ATF サブファミリー。類似性: 1つの bZIP ドメインを含みます。サブユニット: ホモ二量体またはヘテロ二量体として DNA に結合します。、

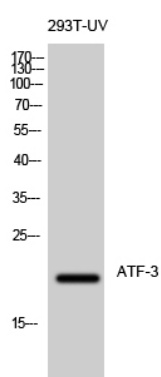
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



RAW264.7 細胞ライセートの ATF3 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 500 に希釈した ATF-3 ポリクローナル抗体を使用した 293T-UV 細胞のウェスタンブロット分析。